

新型コロナウイルス

中和抗体 スパイク蛋白抗体検査のご紹介

中和抗体 スパイク蛋白抗体検査とは

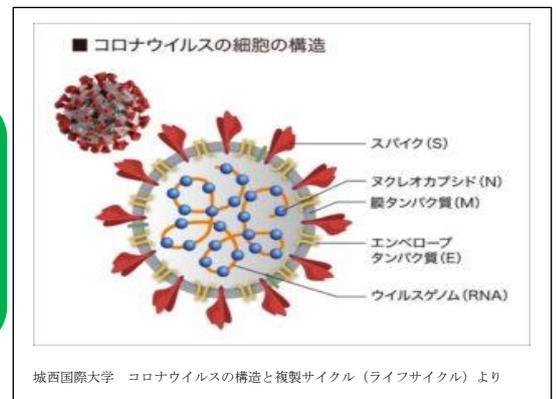
過去の感染に加え、ワクチン接種後の抗体量を評価する検査です。

検査目的

- ① ワクチン接種後に本当に抗体が作られているかの確認
- ② 早期にワクチン接種を済ませた方でどのくらい抗体が残っているかの確認

抗体の変化は3パターンに分かれると言われています

- ・ 長期に渡り抗体量が高値で持続する方
- ・ 短時間で抗体量が減少する方
- ・ 体質的に抗体が付きにくい方



中和抗体とは：体内に入ってきたウイルスや細菌を排除し、感染を防ぐ作用のある抗体のことを中和抗体と言います。ワクチンやウイルスの免疫反応として産生されます。スパイク蛋白抗体は中和抗体との相関が高く、スパイク蛋白抗体が 15U/mL 以上 測定されれば、中和抗体が産生されているとみなされます。

※ロシュ・ダイアグノスティクス社の試薬を使用しています

中和抗体 スパイク蛋白抗体検査



通常価格 ¥11,000(税込)



公式 LINE 登録の方限定
特別価格 ¥6,600(税込)



QRコードでLINEの友だちを追加

留意事項

- ・ 個人差はありますが、2回目接種後約3週間程度で抗体価の評価が可能となります。
- ・ 本検査は研究用試薬を用いており、診断目的に使用することはできません。
- ・ 本検査の結果は新型コロナウイルスの陽性・陰性を証明するものではありません。
- ・ 抗体があることが確認されても引き続き感染症対策を徹底してください。

林脳神経外科メディカルクリニック